事例No.	2351
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	平野学区まちづくり協議会

事例区分	地域活性化

タグ	・地域運営組織 ・組織改革 ・消防・防災

事例種類	地域運営組織

事例内容・タイトル

地域運営組織の持続的な運営に向けた
取組（平野学区まちづくり協議会）

出典

地域運営組織の持続的な運営に向けた取組事例集

平野（ひらの）学区まちづくり協議会 ①

05

【概要】

立地自治体		滋賀県大津市	人口規模		約18,800人
設立年度		令和2年度	活動エリア		小学校区と概ね一致する
構成団体	構成団体	自治会 地域活動団体 市民活動団体 事業者　　教育・福祉等	体制		無
			法人格の有無		役員が事務局業務を担っている
			詳細	役員	5名（非常勤・無償5名）
	協力団体	教育・福祉等		役員以外	4名（非常勤・有償4名）
			ホームページなど		https://sites.google.com/hirano-machikyo.com/machiyo-hirano/

【具体的な活動内容】

【住民交流】

- 「ひらの交流委員会」により、交流イベントなどを実施しているが、コロナ禍以降は活動に制約を受けているため、屋外で実施可能なワークショップなどを中心に取り組んでいる。
- 具体的には、青空市やビアガーデン等のイベントを実施しており、中期的にはまちづくり協議会を構成する3地区の地区間交流、長期的にはコミュニティバスの運行などの地域課題解決に向けた取組を行う方針としている。

【安全・安心】

- 防災訓練・研修として、まちづくり協議会が主体となった安全安心フェスタを実施しており、消防団（構成団体）と消防、警察、自衛隊との連携により、子どもや高齢者向けの防犯・防災・交通安全の啓発に取り組んでいる。
- その他、日々の取組として防犯パトロールや登下校の見守り活動を実施している。

【地域環境整備】

- 地域の美化・清掃活動として、まちづくり協議会が主体となり、地域内に30か所程度ある児童遊園地の草刈りやメンテナンスに取り組んでいる。
- 防犯パトロールとあわせて、参加する住民が無理のない範囲で活動できるよう、登下校時の見守り活動と併せてゴミ拾いを行うなど、負担軽減に努めながら取り組んでいる。

平野（ひらの）学区まちづくり協議会 ②

05

【組織・活動内容の見直しに向けた取組事例】

取り組み	ひらのみらいづくり委員会（まちづくりのすそ野を広げるための取組を実施するまちづくり協議会の組織）における活動
経緯・狙い	• 地域運営組織を構成する団体のメンバーの高齢化や担い手の重複により、従来の部会における縦割りの意思決定の仕組みでは、地域課題への対応がしにくい状況となっていた。 • 地域運営組織の組織改革を通じて、横断的な地域課題への対応を可能とする7つの委員会に再編し、「ひらのみらいづくり委員会」では、これまで地域活動に参加してこなかった方々を対象として、まちづくりのすそ野を広げることをテーマとした活動に取り組んできた。
取組の概要	• SNSを使いこなして情報発信を行うなど、地域活動への新たな参加者を募るためのプロジェクトチームが中心となって、若者や女性、勤労者、子育て世代、外国人など、これまで、まちづくり活動への参加が難しかった層をメインターゲットとした情報発信に取り組んだ。 • 具体的にはプロジェクトチームが主体となり、若者交流会やみらいづくりフォーラムの開催、学区イベントの支援協力等を実施した。 • 校区内には小学校から大学までの教育機関がそろっており、これらの機関と連携して多世代間連携に取り組んでいる。子どもを主な対象として、「こんなことをしたい！」というアイデアを引き出し、その実現のために大人がサポートしていくような、新たな活動にも取り組んだ。   出典：平野学区まちづくり協議会　資料
成果	• 従来の部会ではない委員会を単位とした活動や取組が増え、縦割りの組織の枠を超えた自由な活動が本格化している。 • ひらのみらいづくり委員会については、SNS等をきっかけとして、徐々に新たな層のイベント参加者が増えており、イベント参加をきっかけとした、まちづくり活動への担い手の確保に向けた動きがみられている。
今後取組みたいこと	• まちづくり協議会の組織構成の見直しには、継続的に取り組む。 • 中長期的な活動計画の見直しにあたっては、子育て世帯など、地域の多様な声を反映できるよう、アンケートのみならず、様々な層の住民の声を直接聞き取りながら、新たな情報やアイデアを取り入れる。